

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 4年 1月19日

協議会名: 浜中町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 浜中町地域内フィーダー系統確保維持計画

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
浜中町	運行系統名:霧多布湿原線 運行区間:霧多布温泉ゆうゆ～湿原センター～茶内駅 運行回数:726回 運賃:200円 運行系統名:霧多布湿原線系統1 運行区間:霧多布温泉ゆうゆ～湿原センター～茶内駅 運行回数:307.5回 運賃:200円 運行系統名:霧多布湿原線系統2 運行区間:霧多布温泉ゆうゆ～湿原センター～茶内駅 運行回数:430.5回 運賃:200円 運行系統名:茶内線 運行区間:茶内駅～茶内福島外～茶内駅 運行回数:404回 運賃:300円 運行系統名:浜中線 運行区間:霧多布温泉ゆうゆ～浜中地区外～浜中駅 運行回数:194回 運賃:500円 【車両減価償却費等国庫補助】		A 概ね計画通り実施された。	B 霧多布湿原線利用者数目標値2,850人に対し、3,264人の実績があったが、予約運行型の茶内線・浜中線については、利用者目標値750人のところ、744人と目標値に達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後町営バスに地元小中学生から募集したデザインをラッピングし、住民周知と利用促進を図る。</li> <li>・交通マップの全戸配布と、可能な限りワークショップを実施していく。</li> <li>・バス停が遠くて利用がしにくい町民に対し、利便性の向上についても検討していく。</li> <li>・観光客について、可能な限り要望に沿うように努める。</li> </ul>